

中支部だより

第 5 号

平成24年度建築士会活動交流会

2月9日(土)に第10回(社)神奈川県建築士会活動交流会中支部大会が一二九名という多数の参加者を迎えて二宮町民センターにて開催されました。

4月に実行委員会が立ち上がり、テーマを確定。福祉部会の協力を得て定例会を毎月重ね、テーマの煮詰め、会場・講師の選定と準備を進めてきました。会場確定までに紆余曲折がありました。10月にはある程度詳細が決定し、講師陣との事前会議、2回の女性委員会・青年委員会を交えた合同の実行委員会が開かれ、活動交流会当日を迎えることが出来ました。

当日は中支部スタッフ16名を含む福祉部会・女性委員会・青年委員会・事務局スタッフ総勢40名強が9時に集合、土井・泉田リーダーの下、講演会場、パネル展示場、懇親会会場、受付会



場と分かれて手際よく準備を進めていき、12時には準備が終了しました。13時に開演。澤田支部長・花方会長の開会挨拶のあと、第一部(講演会)が始まりました。最初に県住宅計画課根岸課長よりサービ

ス付き高齢者住宅を中心とした行政の立場からの講演がありました。次に(社福)伸こう福祉会片山専務理事より既存施設を改修した介護施設運営開始から現在までの体験と同時期同一条件2つの介護施設建設を比較した講演でした。建築士としてどうあるべきかを考えさせられました。最後に明治大学園田教授より予想されていた住宅新築状況、家族・住宅・街の変容、今後の住生活などの講演がありました。今後の仕事への関わり方や方向性などにヒントとなることがあったと思います。

第二部は上記3名の講師に福祉部会から畠山さんが加わりパネルディスカッションが行われました。設計として福祉・介護による改修も含めた広い意味でのリフォーム・リノベーションを業務とするこ

小田原 街歩き

中支部・小田原地方支部共催事業の後編として「小田原花街の老舗めぐりとグルメツアー」を、早春の好天に恵まれた3月9日(土)に23名の参加者を得て開催しました。

小田原駅前に集合後、「小田原駅前」にて、それらを解決していく手掛かりが示されたように思います。

第三部の懇親会は17時より始まり和やかな雰囲気の中で、普段会うことが難しい会員同士がおおいに飲み・食べ・語り合いました。複数の委員会・部会・事務局との協働作業の活動交流会は、中支部にとって、記憶にそして歴史に残る事業になったと思います。

中支部忘年会

去り行く二〇一二年の反省と懇親の場をということ、毎年恒例の中支部忘年会を「千年の宴 秦野北口駅前店」にて昨年12月7日(金)に開催しました。当日は14名の参加者があ



田原なりわい交流館にて城下町小田原界隈の芸能や文化の歴史についての興味深い解説を拝聴し、宮小路の高級料亭を見学、職人芸の粋を極めた造作に感嘆

支部通常総会及びはまラーのご案内

5月24日(金)に旧横浜ゴリ、3つの宴席に分かれ、この時期らしく温かい鍋料理とお酒を味わいながら語らい、師走のわずかな憩いの席を思い思いに楽しみました。本年は創立60周年記念式典、そして、年明けて2月には活動交流会を控え、何かと忙しい一年となりましたが、そのぶんより親睦と絆を深めることで後々まで記憶に残る一年になると思います。

今後の予定

○5月24日 中支部通常総会

○5月29日 はまラー

○8月頃 暑気払い

○11月 視察ツアー

○12月 忘年会

○ナナメ塾 随時開催。

詳細決定次第、会誌「建築士」や支部メーリングリストでご案内を致します。